

F4-025

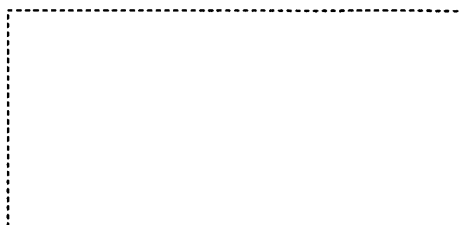
油圧ショベル兼用屈曲ジブ式移動式クレーン証明書

顧 客 名	町田材工株式会社
機 種 ・ 号 機	PC138US 61224
クレーン製造番号	KACQ5171

上記油圧ショベルは、クレーン等安全規則に基づく、移動式クレーン構造規格及び日本クレーン協会規格（JCAS2205-98）で定められた下記の安全装置を装備した、つり上げ荷重3トン未満の油圧ショベル兼用屈曲ジブ式移動式クレーンであることを証明する。

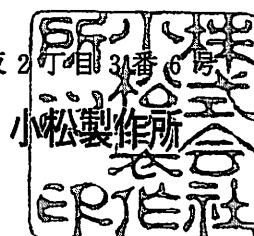
— 記 —

1. 過負荷警報装置移動式クレーン構造規格 第27条
 ・ 定格荷重およびつり荷質量表示装置 日本クレーン協会規格 JCAS2205-98
 （クレーンモニタ） （つり荷走行時の指針 JCAS2205-2005）
 2. 安全弁移動式クレーン構造規格 第28条
 ・ 圧力上昇防止弁
 ・ 急落下防止弁
 3. 警報装置移動式クレーン構造規格 第30条
 ・ 警報ブザー（過負荷警報）
 4. 傾斜角表示装置移動式クレーン構造規格 第31条
 ・ 定格荷重およびつり荷質量表示装置
 （クレーンモニタ）
 5. 外れ止め装置移動式クレーン構造規格 第32条
 ・ 外れ止め装置付きフック
 6. 各種表示移動式クレーン構造規格 第43条
 ・ 製造銘板 日本クレーン協会規格 JCAS2205-98
 ・ 定格荷重表
 ・ 定格荷重銘板
 ・ クレーン作業時の注意銘板
 7. 水準器日本クレーン協会規格 JCAS2205-98
 8. 外部表示灯日本クレーン協会規格 JCAS2205-98
- 上記油圧ショベルは、日本クレーン協会規格（JCAS2205-98）に合致しています。



東京都港区赤坂2丁目3番6号

株式会社



3 年 間 保 存

定期自主検査・特定自主検査記録表

[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用]証明書
発行日 7 年 10 月 31 日定 自 検
検査No. 152587証明書
発行No. 10-186特 自 検
検査No. 1456497

メーカー名	コマン		管理No.	F4-025		使用者住所	中城村字久場1991番地				
型 式	PC138US-11					氏名又は名称	町田機工株式会社				
製 造 番 号	61224					機械管理者氏名	町田 宗才				
性 能	0.45m ³	つり上げ 荷 重	2.9 t	稼 働 時 間	1901 h	検査業者登録番号	第 1 7 号				
検 査 実施場所	宜野湾					検査業者又は事業者	沖縄市登川3458番地				
検 査 年月日	R7 年 10 月 31 日		検査者 氏名	平川 善之		住所・名称	マチダテクノ(株)				
						責任者名	又吉 隆				
移動式クレーン定期自主検査資格			(交付者)			(社) 建商協		(番 号)		30002656	
区分	No.	検 査 箇 所		検 査 内 容		検 査 方 法		検査結果		補修内容	
エ ン ジ ン	1	エンジン警告灯 (電子制御式)		警告灯の表示 (アイドル回転・無負荷最高回転、弁隙間、圧縮圧力)		目視、操作		✓			
	本 体	a *	始動性	かかり具合、異音、始動時予熱機能の作動		目視、操作、聴診		✓			
		b *	回転の状態	アクセルの作動、回転具合		目視、操作、聴診		✓			
			アイドル回転 (1300 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2010 min ⁻¹)		操作、回転計		✓				
		c *	排気の状態	排気色、排気音		目視、操作、聴診		✓			
			排気管・マフラー等のガス漏れ		目視、操作、聴診		✓				
		d *	エアクリーナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量		目視、触診		✓			
		e *	締付け	シリンダーヘッド・マニホールドの締付け		トルクレンチ		✓			
		f *	弁隙間	弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)		シクネスゲージ、目視		✓			
			g *	圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)		圧縮圧力計、目視		✓		
h *	過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ		目視、聴診		✓					
i *	エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形、緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化		目視、レンチ等		✓					
2	*潤滑装置		油盤・汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷		目視		✓				
3	*燃料装置		燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり		目視		✓				
4	*冷却装置		水盤・汚れ、漏れ、目詰まり、ホースの損傷・ひび割れ・老化、ラジエーターキャップの機能・損傷、ベルトの緩み・摩耗・損傷、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付		目視、触診、レンチ等		✓				
5	*電気装置		充電装置機能、バッテリーの液量・端子緩み・腐食、配線の緩み・損傷		目視、触診、テスター		✓				
6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動		目視、聴診、圧力計、操作		✓				
7											
走 行 装 置	8	起動輪、遊動輪		亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		目視、聴診、触診、探傷器 スケール、メス		✓			
	9	上部ローラー、下部ローラー		亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		目視、聴診、触診、探傷器 スケール、メス		✓			
	10	履 帯		シュアの亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ピッチ長、緩み、ピン抜け出し、ゴムパットの欠け・老化・摩耗		目視、操作、スケール、 探傷器		✓			
	11	ゴム履帯		スチールコードの切断・損傷、ゴムの欠け・老化・摩耗、心金脱落、緩み		目視、スケール					
	12	履帯調整装置		作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダーの油漏れ		目視、操作、探傷器		✓			
	13	走行減速機		異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ		目視、聴診、触診		✓			
	14										
制 動	15	走行ブレーキ		効き・片効き		目視、操作、巻尺		✓			
	16	駐車ブレーキ		効き		目視、操作		✓			
	17										

区分No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果	補修
18	7-A, 7-B, バックリソク, ビン	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ビニール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	／	
19	フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重表の最大作業半径確認	目視、操作、スゲール	／	
20	ウース	脱落、かた、摩耗	目視、触診	／	
21	フレイブ (排土板)	亀裂、変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、レンチ等、探傷器	／	
22					
23	作動油タンク	油漏れ、*作動油の油量・汚れ、エア混入、フリーズ目詰まり、取付	目視、レンチ等、石はく水	／	
24	フィルター	油漏れ、*汚れ・目詰まり・損傷	目視、触診	／	
25	配管 (ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、おじれ、油漏れ、取付	目視、レンチ等	／	
26	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、触診、触診、スゲール	／	
27	油圧モーター	旋回用	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	／	
		走行用	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	／	
		冷却用	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	／	
		7-A用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	／	
		7-B用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	／	
		バックリソク用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	／	
28	油圧シリンドラ	7-A用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	／	
		7-B用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	／	
		バックリソク用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	／	
		7-A用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	／	
		7-B用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	／	
		バックリソク用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	／	
29	制御弁 (コントロールバルブ) (方向制御・圧力制御・流量制御)	方向制御弁の作動、圧力制御弁の作動、流量制御弁の作動	目視、操作、レンチ等	／	
30	電磁弁 (別体型)	作動、異音、異常発熱、油漏れ	目視、操作、触診、触診	／	
31	逆止め弁	作動、油漏れ	目視、操作	／	
32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	／	
33	オイルクーラー	油温、パイプの目詰まり、パイプの変形、破損、油漏れ、ホースの損傷 ベルトの緩み、損傷、モーターの振動、異音、発熱	目視、触診、触診、スゲール	／	
34					
35	操作レバー	a	ストローク、かた	目視、操作、スゲール	／
		b	起伏、旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	／
36					
37	下部架台フレーム、フック	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スゲール、レンチ等、探傷器	／	
38	旋回フレーム、フック	亀裂、変形、取付	目視、レンチ等	／	
39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、触診、トルクレンチ	／	
40	旋回減速機	異音、異常発熱、油漏れ、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、触診、触診	／	
41	旋回バック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホースの損傷、老化	目視、操作	／	
42	レバーバック、ベタルバック	効き、損傷、変形	目視、操作	／	
43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、バック・キの作動、ガラスの割れ・破損	目視、操作	／	
44	カウンス・ウエイ	取付ボルトの緩み・脱落・伸び	目視、スゲール、レンチ等、スゲール	／	
45	座席	調整装置・バック装置の作動、損傷、取付	目視、操作、レンチ等	／	
46	シートベルト	損傷、巻取装置のロック機能、取付	目視、操作、レンチ等	／	
47	昇降設備、消り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視、レンチ等	／	
48	a 表示板 (注意銘板) b 定格荷重表示 (銘板・標記)	損傷、取付	目視、レンチ等	／	
49	灯火装置、方向指示器、抵抗き器、 フリクション等	作動、取付、レンチ損傷、水浸入	目視、操作、レンチ等	／	
50	計器類	作動、損傷	目視、操作	／	
51	音響器、後写鏡、反射鏡、 カウンス	音響、音質、汚れ、損傷、写影、取付	目視、操作、触診、レンチ等	／	
52	給油脂	給油脂状態、自動給油装置作動	目視、操作	／	
53					

証明書 発行日	7 年 10 月 8 日	定自検 標章No.	152587
------------	--------------	--------------	--------

証明書 発行No.	10-188	特自検 標章No.	1856497
--------------	--------	--------------	---------

3 年 間 保 存

F4-025

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容		
ク レ ン 装 置	54	クレーンモード切替スイッチ	作動、エンジン回転 (1800 min ⁻¹)	目視、操作、回転計	✓			
	55		旋回速度 (/ 回転 5 秒)	目視、タイマー	✓			
	56		外部表示灯	目視、操作	✓			
	57	水障器	損傷、汚れ、取付	目視	✓			
	58	落下防止逆止め弁 (ブーム、アーム)	損傷、油漏れ、汚れ、取付	目視	✓			
	59	作業装置	フック	摩耗、変形	目視、スケール	✓		
	60		フックブロック	亀裂、損傷	目視、触診、探傷器	✓		
	61			軸受部のガタ、円滑性	目視、触診	✓		
	62			ピン、キープレートの亀裂、摩耗、損傷、取付	目視、操作、探傷器	✓		
	63			止めねじの取付	目視、操作	✓		
	64			外れ止め装置の変形、損傷、機能、取付	目視、操作	✓		
	65			格納	目視、操作	✓		
	66			給油脂	目視、操作	✓		
	67	安全装置	角度検出器 (ブーム、アーム)	損傷	目視	✓		
	68			レバーの変形・取付	目視	✓		
	69			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓		
	70		荷重検出器	損傷、油漏れ	目視	✓		
	71			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓		
	72		荷重計 過負荷制限装置	作動、損傷、表示板の汚れ	目視、操作	✓		
	73			作業半径表示、つり荷走行モードの切替、警報の作動	目視、操作	✓		
	74			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓		
	75	荷重試験	起伏能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓			
	76		起伏ブレーキ能力、保持機能	目視、操作	✓			
	77		旋回能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓			
	78		旋回ブレーキ能力、減速性、保持機能	目視、操作	✓			
	79		警報精度、表示値、外部表示灯の作動	目視、操作、聴診	✓			
	80							
	総合	81	総合テスト	機能、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		
	排ガス置	82	★ ★ 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓		
	事業 者 請 求 等	次回特定自主検査実施年月 28 年 10 月						
7-42 取組を下記に示す。								
補 修 等 の 措 置 内 容								
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補 修 実 施 内 容				
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. 符号が太字の項目は、クレーン部分のみに係る定期自主検査項目である。 6. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							
	記 号	交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水
	×	⊗	△	A	T	C	L	—